



地震情報 (2026年7月28日 16時27分)
源地：熊本県熊本地方 -

8月です。花火のカット掲載を準備したのですが、地震情報に切替です。猛暑日、酷暑日と続く現地への支援が早く届くよう祈念するばかりです。

コラム欄で政治を取り上げるのは御法度かもしれませんが、【人柄】について・・・我らの首相は自身の発言が受ける側にどう響くか考えない。

「徹夜で救助活動せよ！」（徹夜大好き人間か？）

指導者なら「当然徹夜作業になるが、熱中症などの二次災害発生がしないよう配慮せよ！」ですね。

1. モノ作り教室の活動

1) 7月4日 (台風の影響で6月27日の教室を延期)

テーマ：備長炭電池 参加者：16名 支援者：13名

子供達の感想

1. 備長炭で電池を作る事ができる事を初めて知りました。この実験が楽しかったです。
2. 炭が電池の替わりになるのが凄いと思った。3本にして計ったら6.4Vまでいって嬉しかった。
3. 音が鳴ったりプロペラが回ったりして確かめやすいのでとても良かった。電池が使えなくなった時また使うための方法などを教えて貰ったので試してみたい。たやる時があればやりたいです。
4. 電解質というものが分った。ちゃんと電気が流れてびっくりした。
家でも電解質のものを見つけたい。
5. 備長炭電池の特徴が分りました。環境に良い電池がもっとたくさん出来たらいいなと思った。

保護者の感想

1. 毎回楽しみにしています。親子教室タイムが合わずなかなか参加できておりませんが、できたらいいなと思っています。
今回の台風への振替えのご配慮有難うございました。
2. 今回も貴重な体験の場を有難うございます。講義内容も原理だけでなく身近な例を含めて分かり易く解説して下さいたため子供だけでなく私自身も非常に勉強になりました。欲をいうならこういった知識や実験を使った合宿やサイエンスキャンプなどあったら楽しいだろうなと思ってしまいました。
3. モノづくり教室への初参加でした。電池の仕組み、理論的なところは難しいと感じましたが実際の組立作業など興味を持てたと思いますこのような体験ができる教室は他に無いと思います引き続き参加したいと思います。

